

団体の紹介

「はっくるベリーじゃむ」では、継続して活動することに重点を置き、事業として継続できる農業体験のモデルになることを目指しています。

「はっくるベリーじゃむ」での体験は、田舎暮らしに憧れる若者が自給自足的な生活に触れる機会にもなっており、大人から子どもまで楽しみながら学べる場所を提供しています。

また大学生など若者のボランティアを積極的に受け入れたり、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動として、グリーン・ツーリズムの受け入れを行うなど地域の活性化や新規就農に繋がる活動を行っています。



この団体の歩み



1997年(平成9年)「農業の可能性に挑戦する」と自給自足を目指す農家が集まり渥美どろんこ村をはじめ、2006年(平成18年)に志を同じくする仲間が集まり団体を設立しました。

法人ならではの規模の大きな体験に対応し、農業体験を事業として確立し現在に至ります。

今までの活動内容と今後の課題

活動として「食と農をむすんだ体験」の提供を行っていて、年間延べ約2,000人が利用しています。休耕田(遊休農地)を活用することによる農村地域の景観保全を行っています。

年間を通じた日帰り体験農業として『田んぼの学校』は、利用者も増えており、平成22年には、前年度の30回から52回と大幅に増えました。

他にも子ども百姓体験ツアーとして、長期休暇を利用した農村体験ツアーを行い、子ども会や大学のゼミ等、子どもから大人までの団体向け百姓体験を提供しています。


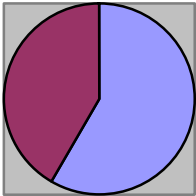
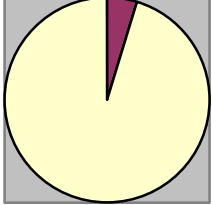
課題としては、営業力をつけて体験活動を広めることや企業との協働を進めるといったことがあり、それと併せて宿泊を伴う体験を受け入れることのできる農家を増やす事。また、就農者の受け入れ活動を行っていくことが挙げられます。



県へのメッセージ



NPO 団体同士の横のつながりを広げることに県の取り組みがとても役立っています。

事業者名	NPO 法人はっくるベリーじゃむ	
所在地	〒441-3605 愛知県田原市江比間町三字郷中 24 (事務所)郷中 56	
電話	0531-34-1234	
FAX	0531-34-1235	
HP アドレス	http://www.hucklejam.com/	
メールアドレス	info@ hucklejam.com	
代表者	小川 雅魚	
参加者	登録者計 12 名 中心年代 30 代 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>女性 42%</p> <p>男性 58%</p> <p>■男性 ■女性</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>非常勤 5%</p> <p>ボランティア 95%</p> <p>常勤 0%</p> <p>■常勤 ■非常勤 □ボランティア</p> </div> </div>	

(最終校正日時 2010/12/08)